



# 三重電気会報

平成28年8月発行 第120号

三重県電気工事業工業組合  
(株)三重県電気工事協力会

残暑お見舞い  
申し上げます



も

く

じ

## 三重県電気工事業工業組合

平成28年度通常総代会開催	1
安全標語の選定と活用《安全標語》	1
平成28年度青年部会通常総会開催	2
青年部会新役員名簿	2
今年の夏の計画は？	3
上野支部 藤澤大真	3
名張支部 田中広美	3
松阪支部 長谷	3
大台支部 谷口実修	4
尾鷲支部 湯浅	4
伊勢支部 中山勝志	4
四日市支部 赤塚電気工事	5
員井支部 小川亮樹	5
桑名支部 南川合電機	5
事務局職員紹介	6
会員異動のお知らせ	6
平成28年度各種実施講習会紹介	7
第一種電気工事士定期講習のお知らせ	8
討報	8
国民年金基金～5つのメリット～	9
組合員各位～皆さん、従業員の福利厚生をいっそう充実いたしませんか～	10

## ㈱三重県電気工事協力会

第1回 ㈱三重県電気工事協力会 安全大会 開催	11
㈱三重県電気工事協力会 顧問・参与異動一覧	12
平成28年度 安全管理基本計画	13
安全対策行事各合同会社実施状況表（平成27年度全期）	15
平成27年度（下期）安全パトロール指摘事項の集約表 （㈱三重県電気工事協力会 実施）	16
平成27年度引込工事センター安全パトロール結果（年間報告） （中部電力㈱三重支店 実施）	17
受講忘れのないよう登録を！	18
第一種電気工事士の皆さまへ	19
全日電工がお勧めする5+1の備え	20

# 平成二十八年通常総代会開催

五月二十三日、三重電気会館において、第五十一回工業組合通常総代会を開催した。  
 総代六十五名中、六十一名（委任出席八名）が出席、大台支部森井理事の司会により開会、議長に鳥羽支部山本理

事を選出、議案審議に入った。  
 第一号議案より順次提案審議が行われ、質疑応答の後、原案どおり可決承認された。  
 続いて、関連事業の報告、承認をもって十六時三十分終了した。



石原理事長あいさつ

# 安全標語の選定と活用

当組合の安全・業務災害部会における平成二十七年通常事業の一環として、安全意識の高揚を図るため、広く安全標語の募集を実施した。  
 応募の中から三作を優秀作

品に選定した。  
 この標語を各支部並びに各組合員事業所で、各種安全施策及び行事において活用し、災害撲滅に努めて下さい。

## 《安全標語》

一、「まあいいか」気持ちのゆるみが 大事故に

(四日市支部 三貫工事 加藤 龍男)

二、危険予知 想像力が 身を守る

(鈴鹿支部 ㈲フジ総合設備 藤田 憲生)

三、アッ！ 送電前の 再点検

(四日市支部 ㈲勢和電設 新山 茂樹)

# 第35回三重県工組 青年部会通常総会



平成二十八年  
青年部会  
通常総会  
開催

六月三日、三重電気会館において、三重県電気工事業工業組合青年部会の第三十五回通常総会を開催しました。

六十八名（内委任出席四十八名）が出席、来賓として石原理事長・鈴木・藤田各副理事長が出席された。上野支部山



青年部会会長あいさつ

下野一氏の司会により進行、石原理事長挨拶の後、議長を選出、伊勢支部頼田博章氏が議長となり議案審議に入った。「平成二十七年事業報告及び収支報告承認」が審議され引き続き、役員改選となり、議長より新役員候補を報告、満場一致により新役員を選出した。

代表して、山森新会長があいさつ並びに新役員を紹介した。最後に「平成二十八年度事業計画案及び収支予算案の承認」など提出議案について原案どおり全て可決承認され、十四時四十分総会は終了した。その後、会員講習会を開催した。「電材を知り己も知る！電材意見交換会！」と題し、メーカー及び電材会社を交え、日頃の作業において電材等の改善点・効率性などについてテーブルディスカッション方式により様々な意見を出し合い今後の電気工事業界の発展に向けた有意義な交換会であった。

## 青年部会新役員名簿

会 長

上野 山森 悟

副 会 長

大台 森井 数馬

松 阪 前 豊巨

四日市 大西 岳夫

支 部 幹 事

津 小田 哲（新任）

上野 山下 要一

松 阪 東川 直輝

大台 谷口 実修

伊勢 頼田 博章

四日市 川口 雅俊

桑 名 林 祐介（新任）

員 弁 岡 正輝

監 事

上野 南出 政彦

桑 名 近藤 真弘

相 談 役

松 阪 水本 松一

四日市 斎藤 賢司

松 阪 岡野 達也



## 上野支部

### 夏の試み

フジサワ電化 藤澤 大眞

我が家の夏の計画は毎年なかなか決まりません。なぜなら家族の理解、協力に甘え、仕事を優先して予定を組ませてもらっているからです。

そんな状況を見兼ねてか、妻の実家(新潟)から「夏の

間、子供たちだけ来たかどうか？」と提案がありました。

子供は小学校低学年から保育園年中ですが、子供たちはもうその日から行く気になっております。私も親のいない所で過ごさせるのは良いと思ひ、夏の子供合宿が決まりました。

初めて子供たちだけで家から離れて過ごすため心配はありますが、子供がどう変わるかという期待と、子供に関わってくれた人への感謝を忘れずに仕事ができたら良いと思ひます。また夏の終わりに子供たちがどんな顔で帰ってくるかが今から楽しみで仕方がありません。

## 名張支部

田中電器店 田中 広美

今回原稿の依頼を受けて、ここ数年私が興味を持ち実行している事を書かせていただきます。

以前からお花が大好きで生け花を十年以上習っておりましたが、少し物足りなさを感じ始めた頃、主人と仕事に行つたお客様の家のガーデニングがとても素晴らしく感動し、私もやってみたいと思ひ休みの日に少しずつ始めてみると楽しく、季節の花を綺麗に咲かせていると近所の方から「こ通ると癒される」と言ってもらいとても嬉しく思っています。

また仕事で行かせていただくお客様のお家でも、素敵なガーデニングや家庭菜園など沢山されている方が多く、お話がとてもはずみ植えていない苗や野菜など頂くこともあり、お客様との接点ができ訪問させていただくのが楽しみです。

最近では仕事関係で知り合った緑でプリザーブとツールペイントを習い始めました。プリザーブは年に数回ですが、生の花とは違う魅力がある家の中で私が癒されています。

す。(笑)

ツールペイントは以前サークル活動でやっていたことがありますが、今回基礎から教えて頂き素敵な作品を描きたいと思ひます。

子供たちも大きくなり、これからの人生を少しでも何かに打ち込めるものがあればと思ひ今色々な事に挑戦しています。

又、今回仕事で知り合ったお客様とご縁を大切にこれからも頑張っていきたいです！

## 松阪支部

長谷電工棟 長谷

今年四月から、下の子供も学校の関係で県外に出て行った。家内と二人きりの生活が本当に久しぶりに：まったく久しぶりに始まった。平成五年に上の子を授かってからだから二十三年ぶりとなる。二

人の生活が始まり三ヶ月が過ぎた。

家内は子供が家にいない寂しさを出掛けることで紛らわしているようだ(笑)。

そこで今年の夏は、夏休みに合わせ子供と一緒に久しぶりの海外旅行を計画している。

子供にしてみれば倶楽部もあり、親と一緒によりは：と思うが、まあ半強制的な(大爆笑：かわいそうに)。自分は高校

一年の夏に家族旅行に行ったのが学生時代では最後だったので、まあ付いて来てくれるだけでもよしと思わないといけないと思う。一緒に行ける

のだから共通の思い出を作っている。今年の夏は二〇一〇年の猛暑以上の最も暑い夏になると言われている。五月に

三十度を超えていたのだからこれに納得するが、今、そしてこれからが夏本番!!! 電工組全員が真っ黒に日焼けしても、現場で倒れずに元気に夏を過ぎ、紅葉・食欲の秋を過ぎ

んで迎えましょう!!

## 大台支部

山甚電気工事店

谷口 実修

我が家では、毎年夏に家族旅行へ行く予定もなく、休みの日は家族共々暑さに負けて家に籠っていることが大半でした。

心の中ではもう少し家族サービスをしなければと思っっているのですが中々実現出来ずにはなりました。

しかしながら、今年には少し違います。昨年自宅を引っ越した事で庭から花火大会の打ち上げ花火が見えるようになりました。その結果その花火大会まで庭で夕涼みしながら過ごせるテラスや寝ることが出来る芝生やピザ釜パーベキューがあると楽しいだろうと思ひ夫婦で作ろうと話し合ひ現在自分達でどう作るのか

頭を抱えています。まだ草抜きからのスタートでまだまだ夢の段階です。

今はまだ子供が居ないので夫婦と親だけの生活ですが、今しか出来ないことを楽しんでやりたいと思っています。

夫婦共々まだまだ未熟者なので色々と試練もありますが、乗り越えていこうと思っっております。仕事も含めご指導の程よろしくお願い致します。

## 尾鷲支部

### 初夏の社員旅行

尾鷲電設機

湯浅

今年の夏は数年ぶりの社員旅行で北海道へ行くことになりました。

従業員は七名と少ないのですが、家族や外注さん達も参加されることになり人数も増え楽しい旅になりそうです。社長の希望で知床・網走な

ど北海道の自然を楽しむのんびりしたコースになりました。四季を感じなくなりつつある今日この頃ではありますが、北海道のおいしい物で初夏を感じたいと思います。

網走監獄見学や摩周湖見学、知床観光船では野生の熊が観られるかも知れないとのこと。そちらも楽しみます。

日頃の疲れを癒す良い旅になればと思います。

## 伊勢支部

### 青年部家族交流会

中山電気工事店

中山 勝志

四月二十四日に朝明ロッジで開催された四日市支部主催の家族交流会に参加させていただきました。

各テーブル対抗のカレーコンテストでは、くじ引きで選

んだそれぞれ違う食材でカレーを作り、自分たち以外のチームに投票するという趣向を凝らしたコンテストでした。残念ながら私たちのチームは上位入賞とはなりませんでしたが自分たちが作ったということでもとてもおいしかったです。

他にも子どもたちの魚つきみ取りや手作りナンを焼いて食べたりにして過ごし、最後には地元の名産品を中心とした豪華くじ引き大会でもとても盛り上がりました。

前日までの準備や当日も朝早くから大変だったと思いますが四日市支部の結束力を改めて感じ、大満足の交流会でした。

来年の伊勢支部主催の家族交流会にも多数のご参加をよろしく願います。



## 四日市支部

### 赤塚電気工事

今年の夏は仕事の都合で遠出が出来そうにもありません。でも一つだけしたい事がありません。

それは、十数年前に解散した、モトクロスチームの同窓会をしたいのです。

私は十代の頃からモトクロスにはまり、四十八才まで現役ライダーを続けていました。その期間の中で十二年間モトクロスチームを結成して、チームの代表をさせていただきました。あくまで趣味の範囲ですけれどね…。

チーム員は下は小学生の親子から私より年輩の方まで、モトクロス好きの人が十五・六名ほどいました。その中には草レースを楽しむ人や真剣にレースに取り組む人や色々な人がいました。でもあくまでモトクロスを楽しむチーム

でした。チームをやっている一番良かったと思うことがあります。

それは良い仲間づくりが、プライベートを含め出来た事です。中には結婚をされたカップルもいました。私の事務所は毎日のようにチーム員の溜まり場になっていました。でも一人立ちする人や結婚をする人など色々な事情で解散をする事になりました。寂しいな。でも今年中に皆さんの都合がつけば、あの頃のように美味しい酒を呑みたいと思います。ついでにバイクにも乗りたいよ。終わり



今年の夏の計画は？

- ① 行き先
- ② 誰と
- ③ 目的
- ④ その他

## 員弁支部

勢竜電気株 小川 亮樹

- ① 富士山山頂
- ② 一人で
- ③ ご来光を拝む為
- ④ 昨年も登りましたが、天候不良で拝めませんでした。そのリベンジに挑戦します。

## 桑名支部

有限会社川合電機

- ① 会社近くの川原
- ② 従業員とその家族
- ③ 親睦を深める
- ④ 私どもの会社は、3人と  
いう少人数で運営しており、



従業員同士のコミュニケーションを図りながら日々仕事をしております。

そのコミュニケーションの一環として、今年は夏にバーベキューを計画しております。

従業員を支えてもらっている家族も参加してもらい、アットホームな会社作りを心掛けております。



### 事務局職員紹介

3月22日付

木村 祐里(伊勢支部)

不慣れたためご迷惑をお掛けするかと思いますが、一生懸命頑張りますのでどうぞよろしくお願いたします。

## ▶ 会員異動のお知らせ ◀

前号以降の会員異動は下記のとおりです。名簿の追加修正をお願いします。(事務局)

支部名	種別	コード番号	事業所名	代表者	郵便番号	住所	電話番号	登録(届出)番号
津	加入	31358	株東 伸 電 工	宮田 知芳	514-1258	津市久居緑が丘町1丁目35-12	059-252-2119	(届出)15-017
伊勢	加入	33183	株櫻 電 気 工 事	間宮 誠	516-0041	伊勢市常磐三丁目1-34	0596-20-5180	(届出)09-034
尾鷲	加入	32465	川 口 電 気	川口 哲	519-4204	熊野市二木島町352-2	0597-87-0144	(届出)12-011
鈴鹿	加入	34780	(同)オノデン	小野 友子	519-0312	鈴鹿市椿一宮町1607-28	059-371-1267	26-201
四日市	退会	34031	カズデンキ	前川 和廣	510-0805	四日市市東阿倉川773セントラルアイラB-102	059-333-7705	26-053
鈴鹿	退会	34779	株鈴鹿電設	瀬古 恭裕	513-0014	鈴鹿市高岡町654-1	059-369-3222	(届出)01-012
鈴鹿	退会	34758	中部テレビサービス	坂 久	510-0252	鈴鹿市五祝町1738-2	059-386-0753	25-178
尾鷲	退会	32454	中場電気工事	中場 豊	519-3610	尾鷲市北浦西町1369-11	0597-22-8853	24-109
鈴鹿	退会	34718	株シコ-小野電気	小野 利幸	519-0312	鈴鹿市椿一宮町1607-5	059-371-1155	(届出)55-24
鈴鹿	退会	34948	株有井電気工事	有井 正樹	519-0111	亀山市栄町1414-1	0595-82-2301	(届出)89-17
四日市	退会	34015	笠原電機工業所	笠原 正勝	510-1233	三重郡菰野町大字菰野1037-9	059-393-2154	(届出)95-1
尾鷲	退会	32420	川口電気工事店	川口 豊	519-4204	熊野市二木島町352-2	0597-87-0144	(届出)85-13
尾鷲	退会		大西電気工事	大西 博	519-3616	尾鷲市中村町9-26	0597-22-8815	25-070
津	承継		セイワ電気	鈴木 健生	514-2322	津市安濃町戸島818-1	059-268-2869	27-174
四日市	承継	34115	井上電気工業所	井上 繁宗	510-0814	四日市市清水町2-4	059-331-2502	28-030
松阪	承継	32180	コーヨーデンキ	布引 洋	515-0818	松阪市川井町846-16	0598-23-6779	23-203
大台	承継	32324	山甚電気工事店	谷口 実修	519-2911	度会郡大紀町錦456-5	0598-73-3288	(届出)16-003
大台	承継	32316	瀬古電気商会	瀬古 敏史	519-2733	度会郡大紀町金輪385-5	0598-84-7488	(届出)16-005
四日市	承継	34132	株光星電機工業	伊藤 実昭	512-1115	四日市市堂ヶ山町字花ノ木2056	059-328-1880	(届出)16-004
四日市	承継	34173	株K d i k u w a	谷口 勇太郎	512-0911	四日市市生桑町154-4	059-332-1093	28-148
志摩	承継	33451	山本電機商会	山本 清人	516-0221	度会郡南伊勢町宿浦1151	0599-69-2215	28-093
四日市	変更	34009	酒水電機株	牧田 富雄	510-0951	四日市市小古曾東二丁目9-40	059-345-6321	(届出)460042
志摩	変更	33441	作光電気	山本 貢士	517-0501	志摩市阿児町鶴方3507-11	0599-44-3355	(届出)15-036
四日市	変更	34100	新勢電気株	池川 幸文	510-0833	四日市市中川原1丁目5-13	050-1468-1594	(届出)51-085
四日市	変更	34008	四日市電機株	吉見 明博	510-0045	四日市市蔵町8-13	059-353-1286	(届出)55-014



支部名	種別	コード番号	事業所名	代表者	郵便番号	住 所	電話番号	登録(届出)番号
鈴鹿	変更	34751	フジ総合設備	藤田 憲生	513-0816	鈴鹿市南玉垣町4947	059-383-3036	27-035
四日市	変更	34081	働イ シ ン	瀬古 恭裕	510-0835	四日市市大井手三丁目6-3	059-351-6692	(届出) 51-010
鈴鹿	変更	34740	物マツバ電気	松葉 洋充	513-0809	鈴鹿市西条三丁目24-1	059-383-0827	(届出) 10-033
桑名	変更	34467	仰日の出電気商会	加藤 剛	511-0826	桑名市大字太夫7	0594-21-0032	28-105
桑名	変更	34469	働誠 電	黒田 信介	511-0931	桑名市大字能部字南貝戸1098-1	0594-31-7011	(届出) 83-5
四日市	変更	34187	働トーカイ	森 由起子	510-0846	四日市市大井の川町3-28	059-346-5533	(届出) 95-13
鈴鹿	変更	34902	働三 扇	光本 敬子	510-0944	四日市市笹川三丁目127	059-329-7230	(届出) 46-063
四日市	変更	34010	杉野電気工業働	杉野 裕司	510-0104	四日市市楠町南五味塚1304-1	059-397-3416	(届出) 51-81
員弁	変更	34621	勢竜電気働	小川 亮樹	511-0515	いなべ市藤原町東禅寺1361-1	0594-46-2409	(届出) 51-132
松阪	変更	32118	南丸山電機商会	伊藤 正泰	515-2133	松阪市松ヶ島町7-20	0598-52-0025	(届出) 56-024
伊勢	変更	33007	吉福電気働	阿形 幸信	515-0507	伊勢市村松町1375-7	0596-38-1131	(届出) 46-031
尾鷲	変更	32464	働古田電工	古田 幸生	519-3643	尾鷲市大字南浦1677-1	0597-22-8723	(届出) 13-013
桑名	変更	34407	働ミ ツ ワ	三輪 信之	511-0943	桑名市森忠1834	0594-33-3733	(届出) 54-44
鈴鹿	変更	34751	フジ総合設備	藤田 憲生	513-0818	鈴鹿市安塚町1350-192	059-383-3036	27-035

## 平成28年度8月以降 各種実施講習会紹介

講習名	実施日	時間	会場
足場の組立て等作業特別教育(3時間)	平成28年9月21日(水)	9:00~12:10	三重電気会館
足場の組立て等作業主任者技能講習会	平成28年10月17日(月) ~18日(火)	9:00~17:00	三重電気会館
HEMS、空調(容量)の積算等講習会	平成28年10月4日(火)	18:30~20:50	三重電気会館
有接点シーケンスによる制御システムの構築	平成28年10月25日(火) ~26日(水)	9:00~16:00	三重電気会館
高圧ケーブル端末処理材講習会	平成28年11月2日(水)	13:00~17:00	三重電気会館

### 〈第1種電気工事士〉受験準備講習会)

#### 学 科(筆記)

実施日	時間	会場	備考
平成28年9月3日(土) ~ 9月24日(土)	9:00~16:00	津 : 三重電気会館	毎週土曜 (4日間)
		四日市 : ポリテクセンター三重	
		伊勢 : ポリテクセンター南伊勢	

#### 実 技(技能)

実施日	時間	会場	備考
平成28年11月12日(土) ~ 11月26日(土)	9:00~16:00	津 : 三重電気会館	毎週土曜日 (3日間)
		四日市 : ポリテクセンター三重	
		伊勢 : ポリテクセンター南伊勢	

## 第一種電気工事士定期講習のお知らせ

### 講習実施予定日

講習日時	会場	申込書提出先(問合せ先)
平成28年12月8日(木)	三重電気会館2階	三重県電気工業業工業組合 TEL059-226-4862

建設業法の規定による許可を受けた建設業者が電気工事業を開始したとき、または建設業を取り直したとき(個人・法人等の組織変更・譲渡等による事業承継)は遅滞なく、開始届を提出しなければなりません。また、次に掲げる届出事項に変更のあったときも、変更届を提出しなければなりません。

(1) 氏名又は名称及び住所  
 (2) 法人の代表者及び役員  
 (3) 営業所の名称及び所在の場所、営業所の増設・廃止  
 (4) 電気工事の種類  
 (5) 主任電気工事士の氏名・免許の種類及び交付番号  
 (6) 建設業の許可更新・許可番号

建設業の許可更新(五年毎)をしたときには忘れずに、変更届を提出されるようご案内いたします。

**建設業許可で電気工事業を営業されている方へお願い**

建設業許可の更新・変更の時は電気工事業「変更届出」の提出を!

### 訃報

慎んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。

平成28年2月28日

鳥羽支部

上村電気商会

上村 静男(94歳)

平成28年6月25日

四日市支部

(株)メック

村山 篤(66歳)

なくそう  
誤結線

### 発行所

三重県電気工業業工業組合  
株式会社三重県電気工事協力会

TEL 059-226-4862

FAX 059-226-4869

URL: <http://miekoso.jp/>

MAIL: [jimu@miekoso.jp](mailto:jimu@miekoso.jp)

会報はホームページでも見ていただけます。

＝安全標語＝

「まあいいか」気持ちのゆるみが 大事故に

危険予知 想像力が 身を守る

アツ! 送電前の 再点検

老後にゆとり

年金が増える

税金がおトクで  
今にゆとり



# 国民年金基金

国民年金にゆとりをプラス、自分で入る公的な個人年金。

## 国民年金基金 5つのメリット



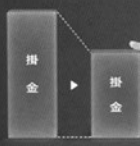
- ① 終身年金が基本**  
= 65歳から先妻受け継ぐ終身年金が基本なので、長いお金の生活に備えることができます。
- ② 年金額が確定、掛金額も一定**  
= 掛金の支払いにより、将来受け取る年金額が確定します。  
= 加入時の掛金額は払込額を基として算定されます(途中で口数を変更しない場合)。
- ③ 税制上の優遇**  
= 掛金は全額社会保険料控除、確定申告で税金が軽減されます。  
= 受け取る年金は公的年金控除の対象となります。  
= 遺族一時金は全額非課税です。\*平成27年4月現在
- ④ 万が一のときは家族に一時金**  
= 万が一早期に亡くなったとき、家族に遺族一時金が支給されますので、掛け捨てになりません(遺族も除く)。
- ⑤ 自由なプラン設計**  
= ライフプランに合わせ、年金額や受取期間を設計できます。  
= 加入後も年金・掛金の増額を口数単位で増減できます。  
= 掛金を年度別納付すると割引があります。

## 国民年金基金 3つのポイント

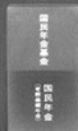


- ① 加入できる方**  
= 20歳以上60歳未満の国民年金の第1号被保険者の方  
= 日本国内に住所を有する60歳以上65歳未満で国民年金に任意加入している方  
= 基金に加入した後に資格を喪失し、基金を脱退することとなるのは以下の場合です。  
1. 国民年金の第1号被保険者でなくなったとき(海外に転出したときを含みます)  
2. 国民年金の保険料が免除(一部免除、学生納付特例、西暦年齢付納手を含みます)されたとき  
3. 遺族年金に加入したとき  
4. 国民年金の任意加入被保険者でなくなったとき(60歳以上で加入した場合)  
\*基金加入後に任意加入するときはできません。  
\*基金を脱退したときは、脱退一時金はおりません。掛金を納めていた期間中に基金が赤字であれば、脱退一時金はおりません。この場合、掛金額は返戻金のとは異なります。  
\*国民年金の任意加入被保険者として加入する方が、国民年金保険料を納付する場合は加入できません。
- ② 年金の給付**  
年金額の加入人数、年金受取期間は給付の型によって決まります。  
= 老後のライフプランに合わせて選択してください。
- ③ 毎月の掛金**  
掛金は加入時の年齢、性別、業状する給付の型と口数によって決まります。  
= 掛金の上限は月額6万8,000円です。  
= 60歳未満で加入した方が60歳以上加入する場合、追加で加入手続が必要となります。この場合、掛金額は返戻金のとは異なります。  
= 掛金は、ご指定の金融機関から口座振替にて納付いただくことができます。

税金がおトクで、  
今にゆとり。



年金が増えて、  
老後にゆとり。



# 国民年金基金

国民年金にゆとりをプラス、自分で入る公的な個人年金。

平成28年4月1日現在。国民年金に任意加入して65歳未満の60歳以上65歳未満の国民年金基金に加入できる方となります。  
\*平成27年4月1日現在

## 組合員各位

### ～皆さん、従業員の福利厚生をいっそう充実いたしませんか～

当共済会では、退職金共済事業を継続事業とする非営利型の一般社団法人として事業活動を行っています。

主な営業種目は、退職金共済、災害補償共済、労働災害包括共済、疾病・がん補償共済の4項目です。いつでもご加入いただけますので是非ご利用下さい。

#### 退職金共済

- 退職金制度は従業員の大きな関心事です。
- 退職金共済は、従業員の長期勤続を奨励し定着を促進しようとする趣旨から加入期間の長い人ほど有利になっているので、従業員の定着化に大いに役立ちます。
- 掛金は、3,000円～30,000円まで選択できます。(増額は、いつでもお受けします。)
- 経営事項審査項目の加点対象となっています。

#### 災害補償共済（傷害総合保険）

- 就業中のケガが補償されます。
- 死亡保険金・後遺障害保険金は、最高2,000万円が支払われます。
- 入院保険金は、Aプランでは日額5,000円が、Bプランでは7,500円が支払われます。(事故の発生日から1,000日を限度)なお、入院保険金支払事由に該当した期間の最初の14日間に対しては、Aプランでは日額10,000円が、Bプランでは日額15,000円が支払われます。
- 手術保険金は、入院保険金日額の5.20または40倍が支払われます。
- 通院保険金は、Aプランでは日額3,000円が、Bプランでは日額4,800円が支払われます。(事故の発生日から1,000日以内の90日が限度)
- 介護保険金は、年額200万円が支払われます。
- 地震、噴火またはこれらによる津波によるケガも補償されて安心です。
- 1人あたりの毎月の掛金(制度運営費+保険料)は、Aプランが1,400円、Bプランが1,600円と大変お得です。

#### 労働災害包括共済（労災総合保険）

- 従業員、下請従業員、臨時労働者、アルバイトなど従業員が労災事故に遭った場合に保険金が支払われます。
- 年間掛金(制度運営費+保険料)は、年間完成工事高によって決定されます。年間掛金は年間完成工事高2,000万円当たり1口につき3,500円です。
- 1口あたりの保険金額  
死亡保険金は1,000万円、後遺障害保険金(後遺障害等級1級～10級)は500万円～20万円が支払われます。最高4口まで加入できます。
- 経営事項審査項目の加点対象となっています。

#### 疾病・がん補償共済（団体総合保険）

- [新・団体医療保険] 病氣(がんを含みます。)による入院・手術を補償する1年更新型の保険です。先進医療を補償するタイプもあります。
- [新・団体がん保険] 「がんと診断確定されたときの診断保険金」および「がんによる入院、通院、手術」を補償する1年更新型の保険です。

※この広告は、概要を説明したものです。詳しい内容については、取扱代理店または損保ジャパン日本興亜までお問い合わせください。  
 ※ご契約者(加入者)以外に補償の対象となる方(被保険者)がいらっしゃる場合にはその方にもパンフレットに記載した内容をお伝えください。  
 ※取扱代理店は引受保険会社との委託契約に基づき、お客さまからの告知の受領、保険契約の締結・管理業務等の代理業務を行っております。したがって、取扱代理店とご契約しいたがって有効に成立したご契約につきましては、引受保険会社と直接契約されたものとなります。

お問い合わせ先  
 <取扱代理店>

一般社団法人東海電友共済会

〒432-8023 静岡県浜松市中区鶴江4-10-20  
 TEL 053-454-7340 (受付時間:平日9時～17時)  
 FAX 053-454-3821

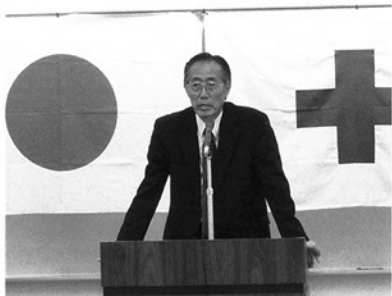
<引受保険会社>

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

浜松支店 浜松中央支社  
 〒430-0946 静岡県浜松市中区元城町115-10  
 TEL 053-454-6541(受付時間:平日9時～17時)  
 FAX 053-452-4601

# 第1回安全大会開催される

## 株式会社三重県電気工事協力会



藤田大会会長あいさつ

協力会法人化への経緯とその経過について話をした。そして、安全への意識を常に持つことの大切さを呼び掛け、あいさつとした。



中部電力榑吉田副支店長あいさつ

続いて、中部電力榑三重支店吉田副支店長様からあいさつをいただいた。次に、安全講話では、三重



講演「ヒューマンエラーをなくそう  
～危険感受性を高めるには～」 河内 理恵 氏

平成二十八年四月二十六日、三重電気会館において、「無事故・無災害と安全作業に向けて」を目的に、第一回の安全大会を会員事業所から約百二十名が参加し盛大に開催された。

協力会法人化への経緯とその経過について話をした。そして、安全への意識を常に持つことの大切さを呼び掛け、あいさつとした。

労働局中井地方産業安全専門官が「安全作業に向けて」主に、安全帯の重要性について講話があった。また、「ヒューマンエラーをなくそう」危険感受性を高めるには「」をテーマに河内コンサルタントにより講演があった。

続いて、三重県電気工事業工業組合が、平成二十七年年度事業の一環として安全標語募集を行い、その入選作品三名を優秀賞として表彰した。(株)三重県電気工事協力会として災害撲滅に向け、この安全標語を活用していくこととした。最後に、合同会社鈴鹿電気引込工事センター田中有吾氏が代表として、安全宣言を行った後、鈴木大会副会長が閉会を宣言し、第一回安全大会は終了した。

## (株)三重県電気工事協力会 顧問・参与異動一覧

平成28年7月1日現在

役職	新		旧	
	氏名	事業所名・役職 (前所属・役職)	氏名	異動先・役職
顧問	古田 真二	執行役員三重支店長		
参与	齊藤 肇	副支店長 (本店電力ネットワークカンパニー配電部業務G長)	吉田 篤哉	シーテック岡崎支社
	鈴木 健太郎	総務部長		
	石田 晴彦	電力サービス部長		
	小西 文明	津営業所長 (電力サービス部NW営業G長)	丹羽 智久	本店資材部
	大山 和男	伊賀営業所長 (名張サービスステーション所長)	林 竜二	四日市営業所
	大平 順子	松阪営業所長		
	林 哲也	尾鷲営業所長 (本店配電部システムG課長)	山本 泰則	伊勢営業所長
	山本 泰則	伊勢営業所長 (尾鷲営業所長)	林 洋	トーエネック松阪営業所
	清水 彰弘	四日市営業所長 (鈴鹿営業所長)	高橋 一浩	中電興業
	鈴木 洋一郎	桑名営業所長 (本店電力ネットワークカンパニー 工務技術センター総務G主幹)	馬場 重伸	岡崎支店豊田電力所長
成瀬 猛司	鈴鹿営業所長 (電力サービス部配電運営課長)	清水 彰弘	四日市営業所長	
中西 利夫	電力サービス部NW営業G長 (伊勢営業所契約課長)	小西 文明	津営業所長	
坂井 敏也	電力サービス部配電運営課長 (トーエネック三重支店配電 部業務G課長)	成瀬 猛司	鈴鹿営業所長	
事務局	稲森 雅樹	電力サービス部NW営業G副長		
	欠員		栗原 一彰	四日市営業所サービス課副長
	山本 佳弘	電力サービス部配電運営課副長		
	中島 浩一	電力サービス部配電運営課副長 (桑名営業所配電課保守長)	篠田 和樹	四日市営業所配電建設課副長

# 《平成28年度 安全管理基本計画》

㈩三重県電気工事協力会

## H28 安全管理基本計画

### 1 基本計画

昇降柱訓練・教育訓練、安全パトロールなどを通して、「安全作業必携」等に定められた基本事項の遵守を徹底し、基本に忠実な作業の定着を図るとともに、協力会組織見直しを着実に推進していくことにより、作業災害（墜落・転落、感電災害）および公衆災害を撲滅する。

### 2 実施項目

#### (1) 基本事項の遵守の徹底

- 店主・作業責任者は、作業員に対して、作業内容と有資格者を明確にした的確な指示、助言を確実に行う。
- 共同受注契約に基づく昇降柱訓練・教育訓練は、実現場作業および災害事例に基づいた訓練カリキュラムを反映するとともに、所定の回数・時間での実施および受講を徹底する。
- 安全パトロールは、計画的に実施するとともに、重点事項の指摘を受けた作業員に対する確実かつ継続的なフォローにより改善状況を確認する。

#### (2) 協力会組織見直しの着実な推進

- 引込工事センターの直営班施工能力を整備し組織全体の安全施工体制を推進するとともに、工事店、個人の技能レベルに応じた施工範囲の遵守を図る。
- 訓練主催者・パトロール者の意識改革（契約上の責務、教育訓練・安全パトロールの意義を再認識）を図る。

### 3 具体的内容

#### (1) 諸施策の展開

実施事項	徹底内容
有資格者（施工区分）による委託作業への従事の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆店主・作業責任者による作業員への作業内容と有資格者を明確にした作業指示の徹底</li> <li>◆委託工事に従事する作業員に変更があった場合には、速やかに中部電力へ届け出るとともに、昇降柱訓練・教育訓練を受講したうえで従事させる旨の徹底</li> </ul>
無墜落柱上安全帯の確実使用と基本動作の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「安全作業標準（柱上作業）」、「訓練プランニングシート」を活用した無墜落柱上安全帯の確実使用の徹底</li> <li>◆補助フック取付位置（取付できる箇所・できない箇所）、安全呼称の確実実施の徹底</li> <li>◆移動時、検電前における補助脚綱の確実使用の徹底</li> </ul>
保護具・防具の確実使用の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「安全作業標準（柱上作業・計器作業）」を活用した保護具の確実使用の徹底</li> <li>◆定期自主検査の確実な実施と適正な保管・管理の徹底</li> <li>◆ゲームタイプバンド、弱電、メッセージジャーワイヤーを含めた検電の確実実施の徹底</li> </ul>
検電の確実実施の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ゲームタイプバンド、弱電、メッセージジャーワイヤーを含めた検電の確実実施の徹底</li> </ul>
安全帯D環付近への木ヅク取付時に錯覚しやすい物等の装着禁止の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆店主・作業責任者による「無墜落柱上安全帯」の定期点検実施の徹底</li> </ul>
低圧活線（接点）作業時における監督等の作業責任者の任務の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆店主による安全作業必携「第2章 作業責任者の任務」の内容の徹底</li> </ul>
梯子・脚立の確実な固定の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「安全作業標準（梯子・脚立使用時）」、「訓練プランニングシート」、災害事例を活用した現場状況に応じた固定方法の選択と実施の徹底</li> <li>◆作業用梯子〔改良型〕G連合会推奨品の積極的活用の徹底</li> <li>◆使用前の作業範囲規制装置および緊急停止装置などの動作確認の徹底</li> <li>◆「訓練プランニングシート」「安全作業必携」を活用したアクロガータの確実な張出・固定・取納、輪止めの確実な使用、車両のギア（変速機）の中立状態確認の徹底</li> </ul>
高所作業車の的確な使用の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆高所作業車搭乗時の安全帯（脚綱）使用の徹底</li> </ul>
ループ張替種準手順での施工の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「低圧引込線無停電張替工法【三重県電気工事協力会】」に基づく作業の徹底</li> </ul>
柱上作業における作業責任者の任務の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆安全作業必携「第2章 作業責任者の任務」の熟読および徹底</li> <li>◆柱上作業員に対する「ゴー・ストップ」の別府の徹底</li> </ul>
作業区域内への公衆の進入防止を目的とした標識等の設置の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆セフティコーン、プラチェーン等の併用による作業区域の適正確保の徹底</li> </ul>
法令遵守の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆安全教育用ビデオなどを活用した「作業責任者の任務」の重要性等の徹底</li> </ul>
災害ならびに施工不完全事故発生時の速やかな報告の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆店主による安全作業必携「第10章 災害報告と災害防止対策」の内容の徹底</li> </ul>



## (2) 実現場作業に則した昇降柱訓練・教育訓練の実施

- ◆ 共同受注契約に基づく昇降柱訓練・教育訓練の確実な実施および受講（1回/毎年、所定の時間で開催）
  - \* 協力工事店C（計器）への教育訓練についても、全計器委託店を対象に1回/毎年開催する。
- ◆ 「安全作業必携」、「安全作業標準」、「訓練プランニングシート」および災害事例を活用した基本事項の徹底
- ◆ 実現場作業および災害事例に基づいた訓練カリキュラムの充実（引込線の接続、保護具・防具の取付、梯子の固定、高所作業車の設置・撤収、計器端子における配線等）
  - \* 昇降柱訓練においては、待機時間等を有効活用した安全教育（安全テスト）を実施する。
  - \* 高所作業車の設置ではビデオ（長野県電気工事協会の作成）やDVD（メーカー作成）を活用する、計器端子における配線では計器内部の構造について指導する、ループ張替は「低圧引込線無停電張替工法【三重県電気工事協力会】」に基づき実施する、などの工夫を施す。
- ◆ 従業員名簿による受講対象者（引込線・計器作業従事者）の確実な確認
  - \* 訓練主催者は訓練中の災害・事故等の可能性を考慮し、訓練受講者への傷害保険の加入。

## (3) 安全パトロールの効果的な展開

- ◆ 規定回数を考慮した実施計画の策定
- ◆ 安全パトロール票を活用した安全パトロールの実施
- ◆ 安全パトロール指図書事項集約表を活用した指図書事項の定量的把握・分析
- ◆ 直近の昇降柱訓練・教育訓練、再パトロールによる重点事項の指摘を受けた作業者に対する確実かつ継続的なフォローの実施
- ◆ 同種災害撲滅に向けた再発防止策等の共有化情報の水平展開
- ◆ 平成27年度に引き続き、パトロールにおける最重要項目「安全带・脚綱の使用状況」「作業責任者の指示・監督」に加え、「TBM・KYの充実」の設定
  - \* 最重要項目については、パトロール者が特に意識してチェックし、問題が確認された場合には「作業を中断させてその場で指導する」などにより安全意識向上を徹底する。
- ◆ 三重県電気工事協力会による安全パトロールの実施（各直営班1回以上/年）

## (4) 会議

会議	実施箇所	頻度	実施内容
委託作業安全推進会議	株式会社三重県電気工事協力会 電気引込工事センター	1回/期 以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 実行性のある安全施策（教育・安全パトロール等）の創出および実践</li> <li>◆ 災害、安全管理基本計画に基づく取組結果の評価の共有化および各種対策の水平展開による「繰り返す災害」の撲滅</li> <li>◆ 安全管理基本計画に基づく取組状況の報告（進捗確認）</li> </ul>
安全技術委員会	株式会社三重県電気工事協力会 電気引込工事センター	必要の都度	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 安全管理基本計画の立案およびPDC Aの実践</li> <li>◆ 各種災害、事故に対する対応策の検討および周知</li> <li>◆ 引込および内線工事技能オリンピック大会の運営および支援</li> </ul>
定例会	電気引込工事センター	1回/2ヶ月 以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ タイムリーな情報共有と安全施策の周知・徹底</li> </ul>

## (5) 協力会組織見直しの着実な推進

- ◆ 引込工事センターの直営班施工能力の整備
- ◆ 安全措置を要する引込線工事の引込工事センター直営班での施工の推進
- ◆ 工事店、個人の技能ランクに応じた施工範囲の遵守
- ◆ 訓練主催者、パトロール者の意識改革による教育訓練、安全パトロールの充実化
  - \* 県協会または引込工事センターは、パトロールにおける指摘状況や災害事例等を踏まえて安全スローガンを作成するなどにより、意識改革を図る。なお、電力は引き続き教育訓練、安全パトロールに協力する。
- ◆ 作業者が希望する従事者ランクに応じた教育訓練および従事者ランク・工事店ランクの技能認定の確実な実施
- ◆ 「従業員名簿に記載する作業員は直営従業員に限定」する旨の徹底

以上

# 安全対策行事各合同会社実施状況表

(平成27年度全期)

(株)三重県電気工事協力会

項目	安全推進会議	自主安全パトロール	安全パトロール		災害事例検討会	保護具防具の点検		計測器の点検		昇降柱訓練	安全作業訓練		安全講習会	新規	高所作業車保安講習	職長教育	受験準備講習会	第二種電気工事士	その他事業
		店数	現場	店舗		都度回	2回	参加店	1回		参加店	1名		名(%)					
津	2	0	18	2	6	2	98	1	48	3	73 (100%)	4	101 (100%)	4	0	1	0	2	2
伊賀	5	43	20	48	24	4	137	2	70	3	138 (100%)	3	138 (100%)	3	0	1	0	2	10
南勢	2	122	4	42	13	4	172	3	106	3	171 (100%)	9	602 (100%)	9	1	3	0	2	4
尾鷲	2	36	2	0	4	2	36	1	18	2	16 (84%)	2	16 (84%)	0	0	1	0	0	2
伊勢	2	68	10	22	12	2	350	2	221	3	164 (93%)	3	164 (93%)	6	0	1	0	2	8
四日市	2	70	36	5	5	2	189	2	189	4	227 (100%)	6	284 (100%)	4	2	3	0	2	7
桑員	2	55	4	0	6	2	120	2	120	1	116 (100%)	1	116 (100%)	2	0	1	0	0	3
鈴鹿	2	54	4	14	6	2	110	1	57	2	104 (100%)	2	104 (100%)	2	0	1	0	0	3
計	19	448	98	133	65	20	1212	14	829	21	1009 (97%)	30	1525 (97%)	30	3	12	0	10	39

（株）三重県電気工事協力会実施

平成27年度(下期)安全パトロール指摘事項の集約表

重点	チェック項目	計	10/15 尾鷲 (鈴木)	10/27 四日市 (藤田)	11/4 鈴鹿 (角谷)	11/17 伊勢 (大西)	12/3 桑員 (石原)	12/15 南勢 (藤田)	1/14 四日市 (黒田)	1/26 尾鷲 (鈴木)
一般	1 服装はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○
	2 作業人員は適正か		○	○	○	○	○	○	○	○
	3 「直営従業員名簿」記載の作業員か		○	○	○	○	○	○	○	○
	4 安全作業必須は携帯しているか		○	○	○	○	○	○	○	○
	5 健康状態はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○
	6									
	7									
	8									
	9									
	10									
出発前の確認	11 工具・保護具・防具・活用用絶縁工具は損傷が無いように保管されているか		○	○	○	○	○	○	○	○
	12 作業現場に必要な工具・測定器具等の準備はできているか		○	○	○	○	○	○	○	○
	13 携行品はよいか（電気工事士免許・運転免許証・安全必須品・工事位置・その他必要書類）		○	○	○	○	○	○	○	○
	14									
	15									
	16									
	17									
作業開始直前の確認	18 TBMにより、作業者に対する作業内容の周知はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○
	19 KYの実施はよいか	△1	○	○	○	○	○	○	○	○
	20									
	21									
	22									
	23 ゴム手袋の着用前点検はよいか	△1	○	○	○	○	○	○	○	○
24 電柱、支線の地盤点検を実施したか		△	○	○	○	○	○	○	○	
25 無蓋溝柱上安全帯の使用前点検はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○	
26 無蓋溝柱上安全帯の使用状況はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○	
27 安全帯Dリブ付近に本フック取付時に錆臭いやすい物等が付いているか		○	○	○	○	○	○	○	○	
28 昇柱経路の確認はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○	
29 3点支持での昇降柱動作ができるか	△1	△	○	○	○	○	○	○	○	
30 検電は良いか	△1	△	○	○	○	○	○	○	○	
31 昇降設備の設置状況はよいか	△1	△	○	○	○	○	○	○	○	
32 昇柱用梯子等の使用状況はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○	
33 昇柱動作はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○	
34										
35										
柱上作業	36 安全帯・胴綱の使用状況はよいか	△1	○	○	○	○	○	○	○	○
	37 柱上作業姿勢、安定した足場の確保はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○
	38 小柱への昇柱方法は適切か		○	○	○	○	○	○	○	○
	39 防具の取付・取外方法はよいか	△1	○	○	○	○	○	○	○	○
	40 保護具・防具の使用はよいか	△1	○	○	○	○	○	○	○	○
	41 安全呼称はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○
	42 補助フックの取付位置はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○
	43 通い綱の使用状況はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○
	44									
	45									
屋根上作業	46 踏み抜き防止措置はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○
	47									
	48									
作業責任者の確認	49 作業責任者は腕章等を着用しているか		○	○	○	○	○	○	○	○
	50 作業責任者の指示・監視は適切か		○	○	○	○	○	○	○	○
	51									
計器工事	52 作業開始前の点検はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○
	53 安全作業器具類（計器工事用短絡防止キャップ・絶縁ドライバ・安全マスク）の使用はよいか（計器活線時）		○	○	○	○	○	○	○	○
	54									
	55									
	56									
高所作業車	57 設置場所はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○
	58 有資格者（技能講習受講者）であるか		○	○	○	○	○	○	○	○
	59 高所作業車の操作方法はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○
	60 バックet内での作業は適切か		○	○	○	○	○	○	○	○
	61 輪留めの活用状況はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○
	62 使用前の規制設置動作確認はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○
	63									
	64									
その他	65 公衆保安の確保（誘導員・セーフティーコーン、作業区画の設置）はよいか	△2	○	○	○	○	○	○	○	○
	66 送電後の確認はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○
	67 個人情報保護に関する措置は適切に出来ているか		○	○	○	○	○	○	○	○
	68 重量物の運搬・吊り上げ方法はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○
	69 自主検査はよいか		○	○	○	○	○	○	○	○
	気が付いた点									
				前回同様の作業区画板設置の指導を行う。2度同様の指導となる。次回注視。			柱上作業者が作業手順を責任者に伝えるよう促す。		良かった。	

中部電力(株)三重支店実施

平成27年度 引込工事センターパトロール結果(年間報告)

1 目的

発注者として、安全管理基本計画に基づく安全管理(工事品含む)状況の確認および各センターの従事者ランクに対する新規認定または認定後2年目以降の維持認定結果の確認を目的とし実施する。

2 対象工事

各電気引込工事センター全専門(直営)班を対象とする。

3 パトロール結果

(1) 実施日

Table with columns for Center Name, Target Count, Implementation Dates (May-Mar), and Reference (Patrol Site Name). Rows include various centers like 津電気引込工事センター, 伊賀電気引込工事センター, etc.

(2) 指摘・指導内容

Table with columns for Work Item, Confirmation Content, Guidance/Inspection Content, Guidance Count (Revised), Reference (26th Year Patrol Results), and Guidance Count. Rows include Basic Items, Line Work, Instrument Work, High-altitude Vehicle Handling, and Supervisor Duties.

4 評価

(1) 基本事項

ア TBM・KYの実践については定着している。今後、さらなる安全意識の向上と定着を図っていくために、TBM・KYにおける作業責任者の指導に加え、作業員自身が作業内容に応じた危険予知を行っていく必要がある。
①作業目的・作業内容、作業手順および分相、活線(接近)防護範囲およびその方法等、作業指示の具体化
②作業内容に応じた作業員個人の危険予知実施(危険予知活動の推進)(危険な状態、危険な行動を的確にとらえる)
イ 公衆保安対策として、セーフティコーンの使用に加え、ブラチェーン(セーフティハーネス等)の使用について定着が図られてきたが、作業区域内を他社の作業員が通行する必要がある場合や、歩行者を通過する場合があるため、具体的にどう対処するかをTBMで確認するなど確実に公衆保安を図る必要がある。

(2) 引込線工事

防具の取付については定着が図られてきたが、取付ける手順が不適切な場合や取付範囲が不足する場所を確認した。「一律、引込線に取付する」のではなく、取付する理由を考え、取付範囲(作業中に加え、体のバランスを崩した際にも触れる恐れのある箇所等)と取付手順(体に近い場所から取付、遠い場所から取り外し)をTBMにおいて作業責任者が作業員へ指示するとともに、作業中の重要な重点監視における適切な指示を行っている必要がある。

5 平成28年度の安全パトロールについて

27年度の支店パトロールは、作業責任者の任務に重点をおいた指導を強化してきた結果、昨年度に比べ、作業責任者の重点監視について定着が図られたことを確認した。平成28年度については、さらなる安全行動の推進と定着を図るべく、作業責任者の指導に加え、作業員自身が危険な状態、危険な行動に対するKYの実勢に向けた指導を実施する。

## 本登録用紙で登録をお願いいたします

電気工事士法により5年以内に定期講習を受講することが義務づけられております。  
また、受講をしない場合は法律に違反することになり、当該都道府県知事から第一種工事士免状の返納を命ぜられることがあります。

# 受講忘れのないよう登録を!

### 登録者サービス(事前登録)

受講期限3カ月前までに申込書をお届けします

本サービスにご登録いただくだけで、忘れてしまいがちな受講期限をお知らせするとともに、さまざまな特典をご用意しています。

こんな  
特典が  
ついてくる!

#### point 1

受講期限を超えないように、みなさまの受講時期に「定期講習受講申込書」をお送りします。

さらにインターネットからメールアドレスを含め事前登録を行い、講習を受講される方は、

#### point 2

マイページからいつでも技術情報、事故情報等を閲覧することができます。

#### point 3

マイページにログインすると「受講者情報の変更」「講習申込状況の確認」「領収証の発行」ができます。

忘れる前に今すぐ登録! **登録無料**

登録は下記のいずれかの方法でお申込みください。

**ファックス**  
03-3435-0828

下記の登録用紙に記入して送信



**インターネット**  
http://www.eei.or.jp

申し込みフォームに入力して送信



**電話**  
03-3435-0897

免状番号、氏名等を連絡  
(土日祝日を除く  
9:00~17:00)



### 【登録用紙】

JEEF 2015

免状番号	都道府県 第 号	定期講習を受講された方は、 最終受講履歴(免状の記載をご確認ください)
交付年月日	昭和・平成 年 月 日	
フリガナ		平成 年 月 日
氏名	生年月日	昭和・平成 年 月 日
現住所	〒	
所属企業	TEL :	(日中ご連絡がとれる番号をご記入ください。)

※ご記入頂いた個人情報第一種電気工事士定期講習にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。

**お申込み先** 一般財団法人 電気工事技術講習センター(指定講習機関第1号)

〒105-0004 東京都港区新橋 4-7-2 6 東洋海事ビル4階

TEL : 03-3435-0897 FAX : 03-3435-0828

URL : http://www.eei.or.jp

実施協力団体 : 全日本電気工業業組合連合会・各都道府県電気工事(業)工業組合

↑  
FAX  
送信  
方向

FAX. 03-3435-0828

## 第一種電気工事士の皆さまへ

(一財) 電気工事技術講習センターへの定期講習「登録」はお済ですか？  
「登録」いただきますと、受講期限前までに定期講習「受講申込書」を会場一覧表とともに送付いたします。

第一種電気工事士定期講習なら、  
電気工事技術講習センター

電気工事技術講習センターが**選ばれる理由**

20年以上の  
実績とノウハウ

平成27年度  
全国72力所  
年間330回超  
開催

優秀講師陣  
による生講義

フォロー  
アップも万全

最新情報  
事故事例が  
豊富なテキスト



「受講申込書」が届きましたら各都道府県電気工事(業)工業組合が実施している第一種電気工事士定期講習を「受講」いただきますようお願い申し上げます。

※全国どこの会場でも受講することができます。



# 全日電工連がお勧めする 5+1の備え

